

王子ヶ浜小学校  
学校だより第3号  
令和7年6月5日

# 王子ヶ浜



〒647-0031 和歌山県新宮市田鶴原町 2-10-1 [TEL:0735-22-8431](tel:0735-22-8431) 文責 校長 山本 健一

衣替えの季節をむかえ、道行く人の服装も軽やかになってきました。季節がじんわりと進んでいます。5月は、家庭訪問、授業参観、学級懇談、育友会総会・学年部会・専門部会と、保護者の皆様には年度当初の行事にご都合をつけていただきありがとうございました。



家庭訪問は、短い時間ではありましたが、新担任との顔合わせと、家庭と学校でのお子さんの様子等を共有させていただいたことと思います。聞かせていただいたお話を今後の指導に活かし、それぞれの担任のカラーを出しながら学級運営を進めていきたいと考えています。

授業参観には、多数の保護者の皆様にご参加いただきありがとうございました。当日の子ども達は、お家の人が見に来てくれる嬉しさでテンションが高かったように感じます。子ども達はやはり、「自分を見てくれる（自分を真ん中においてくれる）」ことで心が満たされるのですね。学校でのお子さんの様子はいかがだったでしょうか？家に帰ってからどんなお話をされましたか？

子ども達が安心して学校生活を送り、身を乗り出して学べるよう、家庭と学校とで力を合わせていきたいと思います。保護者の皆様のお力添えをよろしく申し上げます。

## がはまっ子玉入れ(児童会行事)開催

5月21日(水)、児童会主催の「がはまっ子玉入れ」がありました。これは全校児童が16のグループに分かれた縦割りでの活動です。まずは1～3年生が、笛の合図で4～6年生と交替して、かごに玉を投げ入れました。どのチームもたくさんの玉が入り、中には同点決戦があるほど盛り上がりました。1年生から6年生までが一緒になって活動できるのが縦割り行事の良いところです。



## クラブがスタートしました

王子ヶ浜小学校では、5・6年生を対象に年間5回クラブ活動を行っています。今年度のクラブは、「球技」「バドミントン」「将棋・オセロ」「音楽」「家庭」「昔遊び」「書道」「パソコン」「図工」の9つのクラブがあります。5月30日(金)はその第1回でした。それぞれのクラブで工夫を凝らしながら活動していきます。



## 学び続ける教職員

今年度王子ヶ浜小学校は、『『伝え合う力の育成』～考えや思いを交流する場を通して～』という研究主題のもと、国語科を柱にした校内研究を進めています。5月7日には、具体的な取組と方向性の説明が研究主任からあり、学年毎に授業づくりの協議を行いました。より良い授業をめざし、1年を通して研究・研鑽していきます。

教職員の学びが、きっと子ども達に還元されることでしょう。



ありがとうございます。

蓬萊小学校同窓会（昭和44年卒業生）様より、「王子ヶ浜小学校の教育活動に役立てていただければ・・・」と、ご寄付をいただきました。王子ヶ浜小学校は、こうして地域の方々の思いに支えられているのだと、改めて感じます。ありがとうございます。



## お知らせ

学校からのお知らせの連絡方法として、昨年度から「まなびポケット」を活用しています。児童を介してのお手紙配布ではなく、リアルタイムで登録されている携帯電話等に一括配信できる利点を活かし、急ぎの連絡がある場合に使用させていただいています。しかしながら、一部で配信されないトラブルがあり、学校からの連絡が届かない状況もあるようです。（その都度対応させていただいています）

そこで、緊急を要する内容に関しましては、王子ヶ浜小学校ウェブサイト内の「掲示板」でも閲覧できるようにしました。**ただし、警報時の緊急下校に関しましては、緊急下校する旨を「まなびポケット」等で保護者が確認（メールを既読する）しないと学校待機となってしまいます。必ず「まなびポケット」にログインし、確認するようお願いいたします。** よろしくお願ひします。

王子ヶ浜ウェブサイト：<http://www.net-kumano.com/shingu/oujigahama/>



\*SDGsの環境分野等への取組も鑑み、差し支えがなければ、今後この学校だよりも「まなびポケット」で配信できればと考えています。ご理解・ご協力をお願いいたします。